

まちと人の想いが交わる情報交差点

佐 甲 報 廣



【表紙】令和5年度白旗小学校運動会
笑顔はじける運動会

【特集】甲佐高校インターンシップ
商店街を未来へつなぐ

11 November 2023
No.652

広報こうさ R5.11

CONTENTS

- 02 目次／人のうごき
- 03 町民に4000円分の商品券配布
- 04 特集・商店街を未来へつなぐ
- 06 甲佐蚤の市
- 08 こうさの話題
- 10 健康だより／甲佐町フィットネスセンター
- 11 スマイル／休日当番医／子育てカレンダー
- 12 図書室へ行こう
- 13 文化財探訪／人権
- 14 甲佐町進出企業協議会／甲佐高校通信
- 15 甲佐町イベントカレンダー
- 16 町からのお知らせ
- 18 暮らしの情報
- 22 うたごよみ
- 23 甲佐の野菜で作ってみよう！
- 24 Kosa Style 甲佐町直売所「ろくじ館」

—— 表紙の写真 ——



10月7日（土）白旗小学校で運動会が開催されました。写真は小学校1年～3年の団体表現の一コマ。子どもたちのキラのあるそろったダンスからは、多くの練習がうかがえました。子どもたちが笑顔で楽しく全力で競技をする姿が印象的でした。

🌱 町からの情報をお届けしています 🌱



メールアプリ「こうさ情報たしかめーる」の登録をお忘れなく！



🌱 人のうごき（9月30日現在） 🌱

総人口

10,160人 男 4,881人／女 5,279人

前月比

-22人 男 -16／女 -6

○出生 4人 ○死亡 14人
○転入 12人 ○転出 24人

総世帯数

4,443世帯 前月比 -3

令和5年度 甲佐町

ふるさと応援チケット

1,000円

【利用期間】
令和5年11月13日(月)から
令和6年1月11日(木)まで

熊本県上益城郡甲佐町豊内719-4 甲佐町

このチケットは、甲佐町内の取扱店でご利用できます。

見本

甲佐町認定
キャラクター
こうさんもん
第9号

金1,000円也

「ふるさと応援チケット」が各家庭に送付されます。

町民に4000円分の商品券配布

「ふるさと応援チケット」

■新型コロナウイルス感染症対策関連事業の一環

町では、新型コロナウイルス感染症による地域経済の低迷および原油価格・物価高騰などに対する町民の生活支援と地域経済の活性化を目的として、「ふるさと応援チケット（利用期限付商品券）」を配布します。

※申請手続きは不要です。

▼配布対象者

基準日（令和5年9月21日）時点で本町の住民基本台帳に登録されている人

※町内に住んでいても住民登録がない場合は、配布対象外となります。

▼配布内容

町民1人当たり4000円（券面金額1000円を1人当たり4枚）

▼配布方法

世帯主宛てに各世帯人数分の「ふるさと応援チケット」を郵送します。

▼配布開始時期

11月初旬から配布を開始。※ゆうパックで順次配達となるため、町内全世帯に行き渡るまで日にちがかかる場合があります。

▼利用期間

11月13日（月）～令和6年1月11日（木）

■チケットご利用の注意点

「ふるさと応援チケット」は、取扱店として登録された店舗でご利用できます。ただし、たばこや公共料金の支払い、お買物券の購入などには利用できません。

交付された本人または代理人以外、利用することができませんので、ご注意ください。いかなる場合でも、同チケットの再発行はできませんのでご了承ください。

▼お問い合わせ先

町企画課
☎096・2344・1154
(内線232)

特集

商店街を未来へつなぐ

9月12日(火)～14日(木) 甲佐高校生の2人が町
企画課(広報担当課)にインターンシップ(職場体験)に訪れ、
町広報紙「広報こうさ」の作成業務を体験しました。
慣れない業務で苦戦するも彼らが企画から取材、記事作
成を経て出来上がった特集をご覧ください。

高校生生活ではなかなか触れられない地域の声を聞くために

高校生活では、なかなか触れることができない地域の声。今回の特集では、彼らが地域のリアルな声を聞くため商店街に足を運び、未来の商店街のために頑張る人取材しました。

取材先は、創業70年を超え変わらず地域で愛される和菓子屋「池田製菓舗」と4年前に熊本市から甲佐町にUターンした下田さんが営む「melanger(メランジェ)」。

池田製菓舗では、昔の活気のあった商店街を知る、店主の池田美さんに商店街の昔と今の違いを語ってもらいました。

melanger(メランジェ)では、地元の食材を使った商品の製造や、甲佐蚤の市への出店など、商店街を盛り上げようと頑張る下田さん夫婦に未来の商店街について語ってもらいました。

次のページは、高校生が地域のリアルな声を聞き、写真撮影を行い、文書を考え作り上げたものです。若き広報担当者が作ったページをぜひご覧ください。



▲甲佐ブランド「こうさんもん」認定の池田製菓舗のマシュマロ



▲地元の食材を使った melanger (メランジェ) のコンフィチュール

広報紙作成の裏側をご紹介します

甲佐町広報紙「広報こうさ」では「読んでみたい」「面白そう」と思ってもらえるよう、町民の皆さんに登場していただき、話題の情報を取り上げています。

今回は特集ができるまでをインターンシップで訪れた高校生と共に紹介します。

①企画・会議

担当者は今月どのような内容で特集を組むのか企画します。

会議では、今、皆さんにお知らせしなければならないことは何か、興味を持って見てもらえるものは何かを十分検討し、特集のテーマを決定します。



商店街のお店に突撃取材！



池田製菓舗
池田 実さん

池田製菓舗は昭和25年に甲佐町商店街で創業し、私で3代目となります。子どもの頃からこの商店街で育ちました。当時は振り返ると店の数や足を運ぶ住民も多く、活気のある商店街だったと思います。

町外や海外に出店してみないかとお誘いを受けたこともありましたが、衰退していく商店街を少しでも守っていききたいと思い、町に残ることを決めました。3年前からは「NIPPONIA 甲佐 疎水の郷」と連携し、町外の宿泊者が当店に訪れることが多くなりました。また、ここ数年で商店街には個性豊かな雑貨屋や飲食店も増えつつあり、昔とは違う色のにぎわいがでてきたと感じます。これからも、そういったお店と連携しながら商店街を盛り上げていきたいです。



melanger
下田 美加さん

4年前に熊本市から甲佐町に移住し、夫婦で商店街に店を構えました。元々、仕事の傍らコンフィチュールづくりや料理教室を開いており、自身の店を持ちたい想いは常々ありました。

夫が甲佐町出身ということもあり、度々商店街を訪れていたところ、知人から空き店舗になつていた建物を紹介してもらいました。広い厨房やほどよいスペースもあり一目ぼれ。店舗の改装には、空き家バンク制度を活用でき、地域の人たちが開店の準備を手伝ってくれましたのでとても助かりました。私たちが移住してきた時から少しずつではありますが店が増えてきており、商店街を盛り上げようと頑張っている人たちがいます。私たち夫婦も商店街を未来へつなぐために地域の皆さんと協力していきたいです。

取材を通して気付いた商店街の魅力



甲佐高校2年
宮本 幸太郎さん

今回の取材を通して、地元を盛り上げようと頑張っている人たちの姿を目にしました。商店街には今回取材させていただいたお店以外にも若い人たちでも楽しめるお店がたくさんあります。次は私だけでなく、高校の友達や家族と一緒に商店街に足を運んでみたいと思います。



甲佐高校2年
島田 花蓮さん

私は元々甲佐町出身ですが、商店街の魅力に気付いていなかった部分がありました。お店の種類もさまざまで、今回、取材したお店の人も温かく接してくださり楽しかったです。この記事を通して、商店街に訪れる人が少しでも増えてくれたら嬉しいです。

② 取材・撮影

あらかじめ準備した質問に沿ってインタビューと写真撮影をします。自然な言葉や表情が出るような雰囲気作りを意識しています。



③ 編集

取材内容から伝えたい情報を分かりやすくまとめるほか、情報を視覚的・直感的に伝えるために使用する写真を選択していきます。



甲佐の秋を楽しむ

第11回甲佐蚤の市が開催

10月1日（日）第11回甲佐蚤の市が開催されました。空き家や空き店舗が目立つ商店街の活性化や町内外の交流、本町のPRの促進などを目的に甲佐町商工会と甲佐蚤の市実行委員会が共催。商店街に並んだテントブースには、店主自慢のアンティーク雑貨や色とりどりのハンドメイド商品が並び、飲食エリアのブースでは、甲佐ブランド「こうさんもん」認定品の店舗をはじめ町内外の飲食店などが出店しました。





8



11



9



10

1、9_店主と会話を楽しむ来場者の皆さん 2、3、
10_店主自慢のアンティーク雑貨が並ぶ 4_甲佐ブランド「こうさんもん」にらメンコ 5_美里町と協働で両町の魅力を発信 6_甲佐高校あゆみ学舎の駄菓子屋 7_飲食エリアのブース 8_にぎわう商店街 11_ロンドンバスで町内巡りに出発する来場者の皆さん 12_商店街に美しい音色を響かせた、大倉健さん(ギター)と青木里枝さん(ボーカル)のユニット「flexlife」



12



▲甲斐町長から祝い状を受け取った100歳到達者の本田政利さん（左）

100歳おめでとうございます 令和5年度100歳到達者に祝い状贈呈

9月26日（火）令和5年度100歳到達者に祝い状などが贈呈されました。今年度の100歳到達者は、園田アキ子さん（小鹿区）、井芹マツエさん（谷内区）、園田澄子さん（岩下二区）、田端慶子さん（下横田区）、尾園タミ子さん（緑町区）、松村君子さん（上揚区）、本田政利さん（上早川三区）、木村文子さん（上早川四区）の計8人（行政区順）。



▲植木や花苗などの競りを楽しむ参加者たち

駆け引きを楽しむ植木競り市 植木競り市開所式

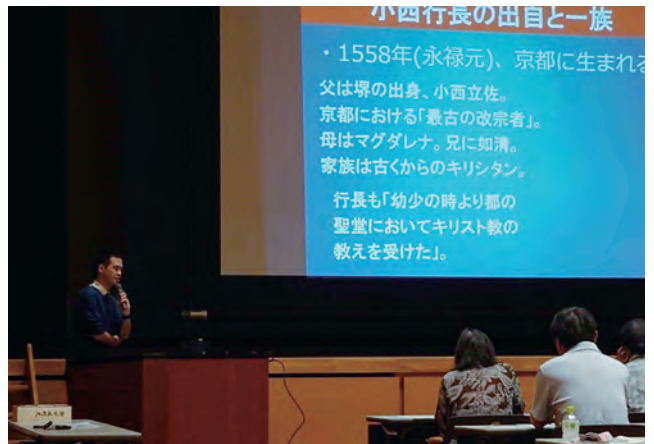
10月1日（日）甲佐町グリーンセンターで、今年度の競り市の開所式が行われました。同センターでは、毎年10月から翌年5月までの毎週日曜日に植木の競り市を開催。初競りでは、参加者が駆け引きを行いながら競りを楽しみました。競り市には会員登録すれば誰でも参加でき、新規登録料は2000円。詳細は甲佐町グリーンセンター（☎096-234-0485）まで。



▲環境フェアで講演を行う宮原美智子さん

みんなで環境を大切に 甲佐環境フェア2023

9月23日（土）町生涯学習センターで、甲佐町環境フェアが開催されました。環境フェアは、環境問題に関心を持ち、環境保全の取り組みを実践するきっかけを作ることを目的に町環境衛生課が主催。講演会やグリーンカーテンコンテストおよび小学生を対象とした環境教育表彰が行われました。また、環境保全コーナーや環境体験コーナーなどが設けられました。



▲『新甲佐町史』を基に講演する鳥津亮二さん

次代に受け継ぐ郷土の歴史 令和5年度『新甲佐町史』歴史研修会

9月30日（土）町生涯学習センター・ホールで、新甲佐町史歴史研修会が開催されました。同研修会は、平成25年刊行の『新甲佐町史』を用いて本町の今と昔を考え、成り立ちを追うことを目的に町教育委員会が主催。今回は「小西行長の生涯と実像」と題し、八代市立博物館未来の森ミュージアムの鳥津亮二さんを講師に迎え、約60人が参加しました。



▲甲佐中学校体育館で行われたソフトバレーボール

総合優勝は甲佐地区 令和5年度甲佐町球技大会

10月8日（日）町内各会場で令和5年度甲佐町球技大会が開催されました。同大会は甲佐町スポーツ協会（甲斐高士会長）、甲佐町、町教育委員会が共催。雨天のため室内競技のみの開催となり、ソフトバレーボール、ビーチボールバレーの2競技に56人が参加しました。総合成績は2競技を制した甲佐地区が総合優勝を飾り、2位は竜野地区、3位は乙女地区でした。



▲元気に力強く応援合戦を行う白団の皆さん

あきらめず全力で楽しむ 令和5年度白旗小学校運動会

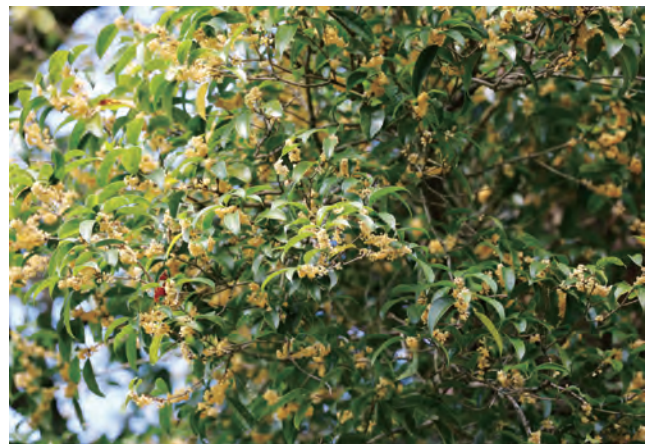
10月7日（土）町内の各小学校で運動会が行われました。白旗小学校（原田加代子校長）では、児童76人が赤白2団に分かれ、「『一心不乱』協力し合い最後まであきらめない白旗っ子」をテーマに、徒競走や応援合戦に汗を流しました。開会式で田上浩輝教育長は「練習した成果を活かし、心に残る最高の運動会にしてください」とあいさつしました。



▲長年の人権活動への感謝状が贈呈された芦原さん（左から2番目）

長年の人権活動をたたえて 芦原博幸さん（糸田区）に感謝状

10月12日（木）町役場で、9月30日付けで本町人権擁護委員を退任した芦原博幸さん（糸田区）へ法務大臣から感謝状が授与されました。人権擁護委員とは、地域で人権に関する相談や啓発活動を行う、法務大臣が委嘱した民間ボランティア。芦原さんは、平成23年に委員に就任し、熊本人権擁護委員協議会事務局長を4年務めるなど、人権啓発活動に尽力しました。



▲満開の花を咲かせた麻生原のキンモクセイ

麻生原のキンモクセイが开花 国指定天然記念物「麻生原のキンモクセイ」

10月11日（水）国天然記念物「麻生原のキンモクセイ」が开花し、淡い黄色の花から放たれる甘い香りが、秋の訪れを告げました。大きさ日本一と言われる「キンモクセイ」は、昭和9年に国の天然記念物に指定。麻生原居屋敷観音の境内に茂ったモクセイ科のウスギモクセイで、樹齢750年以上、高さ18m、幹回り3m。地上から4mのところまで3支幹に分かれています。



生活習慣を改善して糖尿病を予防しましょう

糖尿病とは、インスリンの作用が弱くなり、食べ物に含まれるブドウ糖を体内で上手に利用することができず、血糖値が高くなった状態です。血糖値が高い状態が続くことで、全身にさまざまな症状が現れることがあります。

●糖尿病は身近な病気

日本では、糖尿病の人が600万人、糖尿病予備軍の人が1200万人～1500万人と言われており、とても身近な病気です。しかし、糖尿病と診断された人の中でも、定期的に医療機関を受診している人は200万人と言われています。重症化を予防するためには、きちんと医療機関を受診し、食事や運動など、生活習慣を改善することが重要です。

●まずは検査結果を確認

健診や医療機関での検査項目の中で、「空腹時血糖」、「随時血糖」、「HbA1c」などが糖尿病に関する検査項目です。「空腹時血糖」が126mg/dL以上、「随時血糖」が200mg/dL以上、



「HbA1c」が6.5%以上の場合、糖尿病の危険性が高くなります。

●11月14日は世界糖尿病デー

国際連合は、11月14日を世界糖尿病デーと定めています。また日本では、11月14日を含む1週間を全国糖尿病週間と定めており、各地でさまざまなイベントが開催され、熊本県でも以下のイベントが予定されています。参加は無料で、血糖測定や医師や薬剤師、管理栄養士などへの相談もできます。健診や医療機関を受診する機会がない人、健診で再検査が必要と言われたけれどもまだ再検査ができていない人など、気軽にお立ち寄りください。

・熊本県民公開講座「メタボと糖尿病にご用心！」

日時:11月12日(日)午後1時～午後3時

場所:イオンモール熊本2階イオンホール

・糖尿病検診・糖尿病相談

日時:11月12日(日)午前10時～午後9時

場所:イオンモール熊本1階セントラルスクエア

●お問い合わせ先

町健康推進課
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8711

甲佐町フィットネスセンター

ヨガでリフレッシュしませんか

甲佐町フィットネスセンターでは、11月11日(土)・25日(土)に「姿勢改善ヨガ」を実施します。季節の変わり目で不調が起きやすい時期です。この機会に、ぜひ一度参加

今月の講師



那須 賢志さん
(健康運動指導士)

してみませんか？

●姿勢改善 チェアヨガ

椅子を使ったヨガを実施します。教室時間は午前10

時30分から午前11時30分まで。柔軟性を向上させたい人、初心者または、初めての人も大歓迎です。(定員:15名 参加料金:550円)

●大人のための姿勢改善ヨガ

マットを使用したヨガを実施します。教室時間は午後1時から午後2時まで。自重で「体幹筋力」や「バランス能力」を向上させ、姿勢を整えていきます。(定員15名、参加料金:550円、高校生から参加可能) ※参加希望者は、電話で予約ください。定員になり次第、受付を終了します。



▲甲佐町フィットネスセンターで実施する「姿勢改善ヨガ」にぜひお越しください

●お問い合わせ先

甲佐町フィットネスセンター
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8712

スマイル

わが家の「笑顔」を紹介します

赤ちゃんの笑顔
募集中！未就学児のお子さんの
笑顔を広報紙に掲載しま
せんか？応募期限は

毎月7日まで。

ご応募お待ち

しています▶



■お問い合わせ先

町企画課

☎096-234-1115

生田 ^{いと}唯人 ちゃん (2歳)

父・智士 さん

母・ひなの さん (岩下一区)

じじばば大好き

たくさん遊んでね！

生田 ^{あま}明菜 ちゃん (0歳5カ月)

父・智士 さん

母・ひなの さん (岩下一区)

お兄ちゃん優しくしてね

11月・12月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

11月22日(水) 午前9時

12月21日(木) 午前9時

+ 7か月児健診

11月22日(水) 午前10時

12月21日(木) 午前10時

+ ピカピカ1歳教室

12月1日(金) 午前9時20分

+ 1歳6か月児健診

11月14日(火) 午後1時

+ すくすく2歳児子育て相談

12月22日(金) 午前9時20分

+ 3歳児健診

11月14日(火) 午後1時20分

● 11月の子育て支援カレンダー

● 甲佐町子育て支援センター (電野保育園内) ☎096-234-0305

1日(水)	身体測定(身長・体重)
6日(月)	お絵描き
8日(水)	お散歩
10日(金)	パズル遊び
13日(月)	レゴブロック遊び
15日(水)	おやつ作り(要予約)
17日(金)	製作
20日(月)	ぬり絵遊び
22日(水)	おもちゃ作り
24日(金)	砂場遊び
27日(月)	大きな風船遊び
29日(水)	ままごと遊び

育児相談(電話・面接) 月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育 月・水・金曜日 午前9時30分～正午

● 休日当番医

月日	当番医	電話番号
11月5日	谷田病院	096-234-1248
11月12日	桃崎整形外科	096-235-8111
11月19日	荒瀬病院	096-234-1161
11月26日	谷田病院	096-234-1248

●日程は変更になる場合があります。最新情報は町公式ウェブサイトなどをご確認ください



町生涯学習センター・図書室

☎ 096-234-2447 (内線331)

■開館時間 午前9時～午後5時

■休館日 毎週火曜
年末年始

■貸出冊数 1人5冊まで

■貸出期間 15日間



「勤労感謝の日」コーナーの紹介

11月23日の「勤労感謝の日」にちなんで、特集コーナーを作りました。日常生活は、あらゆる人たちの仕事で成り立っています。生活を支え、彩り、技術や知識で社会に貢献するさまざまな仕事について、児童書から一般書まで集めました。



▲「勤労感謝の日」コーナーにぜひお越しください

特に中高生の皆さんには、将来の自分の職業について具体的な目標を持つ手助けとなる「なるにはBOOKS」を100冊以上所蔵していますので、ぜひ役立てていただけたらと思います。

0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、手遊びうたなど楽しい内容です。子育て中の保護者の皆さん、おじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちとお気軽にご参加ください。

日時

11月9日(木) 午前10時30分～

会場

おはなしのへや(甲佐町生涯学習センター図書室内)

新着図書紹介

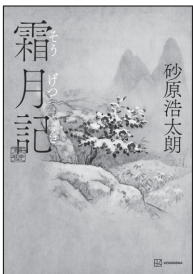
小説



かたばみ

木内 昇 著 / KADOKAWA

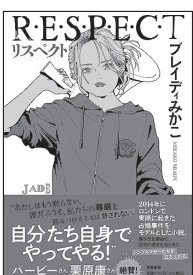
女性の生き方もままならない戦後の混乱と高度成長期の中、小金井で教師をしていた梯子は、よんどころない事情で家族を持つことに…。血の繋がらない親子を描く、笑いと涙のホームドラマ。心に響く言葉に満たされる1冊。



霜月記

砂原 浩太郎 著 / 講談社

18歳の草壁総次郎は、前触れなく致仕して失踪した父に代わり町奉行となった。名判官と謳われた祖父・左太夫は、若さにあふれた総次郎を眩しく思って過ごしていたが、ある日、遊里で殺人が起き…。味わい深い時代小説。

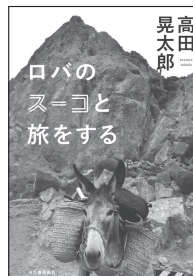


リスペクト R・E・S・P・E・C・T

ブレイディみかこ 著 / 筑摩書房

ホームレス・シェルターに住んでいたシングルマザーたちが、理不尽な理由で退去を迫られた。女性たちは連携して立ち上がり…。2014年にロンドンで実際に起きた占拠事件をモデルにした小説。尊厳と勇気に胸が熱くなる1冊。

一般図書



ロバのスーコと旅をする

高田 晃太郎 著 / 河出書房新社

イランで2頭のオスロバと、トルコで「ソツルベ」と、モロッコで「スーコ」と…。ロバとの旅路を「太郎丸」名義でSNSに投稿し、話題になり書籍化。彼らと歩いた日々、出会いと別れ、葛藤が描かれ、一緒に旅を楽しめる1冊。



血管を強くする循環系ストレッチ

中野 ジェームズ修一 著 / サンマーク出版

血圧、血糖値、体脂肪率のほか、骨粗しょう症にも効果が！筋肉のポンプ作用を最大限生かして効率よく血流を増やすことを狙ったエクササイズを紹介。血流の悪い体の疾病リスクも解説。無理なく継続できるストレッチです。



やさぐれトラックドライバーの一本道迷路

橋本 愛喜 著 / KADOKAWA

毎日84万人が運送する日本の血液、「物流」の裏側。物流のイマがわかる社会派エッセイ。笑って泣けて怒れる哀憐エピソード集なのだが、物流業界の現場の声から、多くの問題を抱えていることが分かる。考えさせられる1冊。

竜野の城平（じょうびら）には板碑（逆修碑）があります。石材は砂岩で碑の中央上部には、阿弥陀如来のキリーク文字が刻まれています。銘文によれば、貞阿弥陀を筆頭に6名により大永5年（1525）2月28日に建立されたことがわかります。

本町には、板碑（逆修碑）が、20基以上あります。板碑が建てられたのは戦国時代の1500年代に集中しています。板碑は亡くなった人を弔うお墓ではありません。板状の石に、仏を表す梵字や供養者の名前、供養した年月日、供養の内容などが刻まれています。

白旗地区の四堂崎にある阿弥陀如来像板碑も大永5年（1525）建立と記されています。この板碑には53名の法名が記されています。地域住民男女が生前供養合同法要を営んだ事実を伝えているのです。

また乙女地区の「田原板碑」も大永5年に建立された結衆板碑です。四堂崎の板碑、城平板碑のある地区とは緑川を隔てた場所になります。

この頃の甲佐町は、阿蘇大宮司職を巡る一族の紛争、そして甲佐町の統治が小康状態の頃です。戦乱の中では、農民もさることながら武士といえども平和に安穏と暮らすことは至難のことであったに違いありません。

本町に点在する板碑（逆修碑）は当時の人々の「現世安穏 後世善処」の言葉のとおり生きる事への支えとなるものであったと思われます。



◀ 竜野の城平にある結衆板碑と呼ばれる石碑

お問い合わせ先

町社会教育課

☎ 096-234-2447（内線324）

人権 心豊かに暮らすために

外国人への差別・偏見を無くすために

■ 多文化共生の地域づくりを目指して

国際化の進展に伴い、日本に在住、あるいは訪問する外国人が増えています。就労差別や入居・入店拒否など、日常生活において差別事例が発生しています。

県においても、在留外国人数は増加傾向にあり、観光やビジネスなども含め、諸外国との人的・物的交流の規模は今後も拡大していくと考えられます。

外国人に対する偏見や差別は、異なる民族・国・地域・文化などについて正しい理解がなされていないことや、外国人や異文化に対して閉鎖的になっていることなどが要因だと考えられます。いろいろな国の人と交流し、歴史や文化の違いを知ることでお互いを一人の人間として認め合い、尊重し合う関係を築くことが大切です。

● どんな課題がありますか

アパートへの入居や店舗への入店、施設の利用などを断られることがあります。また、就業を断られたり、就業した後の待遇面で差別されたりするこ

ともあります。さらに、さまざまな店舗や施設、公共機関などで十分なサービスを受けることができないといった問題もあります。

ヘイトスピーチは、特定の民族や国籍の人々を誹謗中傷したり、排斥したりする言動です。こうした言動は、人々に不安感や嫌悪感を与えるだけでなく、人としての尊厳を傷つけたり、差別意識を生じさせたりすることにもつながりかねません。

● 熊本県の主な取り組み

- ・ 外国人との相互理解を深めるための啓発や交流の推進
- ・ 多文化共生の地域づくり

令和元年（2019年）には外国人サポートセンターを開設し、外国人が安心して暮らせるように、多言語による生活相談を行っています。

※熊本県教育委員会啓発チラシより作成

● お問い合わせ先

町社会教育課

☎ 096・234・2447

(内線324)

甲佐町進出企業協議会だより



▲あられの味やパッケージを考える子どもたち

■地域企業が小学生に「あられ商品開発の出前授業」
 10月18日（水）白旗小学校で米菓の製造などを手掛ける（株）木村のあられ甲佐工場（芝原区）の協力によるあられ商品開発体験の出前授業が開催されました。同授業は、子どもたちに食育を育む目的で白旗小学校が工場に相談したのがきっかけ。あられ商品開発体験は3年前から毎年開催され、今年で4度目となります。



▲考えたあられのアイデアを発表する子どもたち

■子どもたちが新商品を開発
 白旗小学校の5年生15人は、商品企画の担当者のアドバイスをもらいながら、あられの味やパッケージを考えました。最後に行われた発表では、ニンニクごま油味やきな粉みたらし団子味などのアイデアが出ました。子どもたちの案を基にした試作品は、今後、授業での試食会などを経て商品化され、町内の小売店などで令和6年3月頃に販売される予定です。

魅力発信！甲佐高校通信 vol. 08

県立甲佐高校（甲佐町横田 327） ☎ 096-234-0041

甲佐高校生がインターンシップを行い
 今後の学校生活や進路活動に生かす

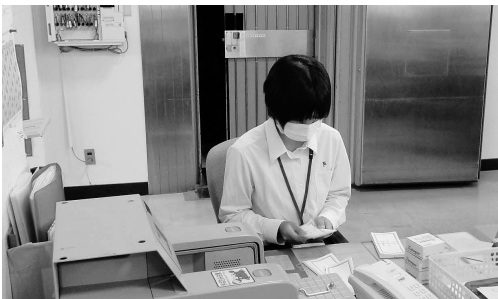
9月12日（火）～14日（木）甲佐高校の2年生22人が町内外の各施設でインターンシップ（職業体験）を行いました。

インターンシップは、生徒たちに地域の職場で実際に働き、学ぶことをとおして、勤労観・職業観の育成を図るとともに、自己の進路目標に役立たせる目的で同高（田中康一郎校長）が実施。

生徒たちは谷田病院、若草保育園、甲佐保育園、肥後銀行甲佐支店、甲佐町学校給食センター、甲佐町役場などの18の事業所でインターンシップを行い、働くことの大切さや、や

りがい、社会人としてのマナーなどを学びました。

参加した生徒からは「自分に足りないところや苦手だと感じることを発見することができました。ネットなどで調べるだけでは分からない現実を見学・体験することができ、貴重な経験になりました」、「インターンシップを終えて、進路の幅が広まりました。自分自身の進路は、決して1つではないことを学ぶことができました」、「緊張しましたが、施設の方が優しく指導していただきました。これからの進路に活かしていきたいです」などの感想がありました。



▲インターンシップで甲佐町役場を訪れた生徒（上）と肥後銀行甲佐支店を訪れた生徒（下）



甲佐高校ホームページでも
 高校ライフを発信中です ▶

R5.11 甲佐町イベントカレンダー



◀ 詳細はウェブサイト
でご確認ください。

日	月	火	水	木	金	土
10/29	10/30 口座振替日 (町税務課)	10/31 納期限 夜間窓口 (町税務課)	1 行政区配達 (町総務課)	2 消費生活相談 (老人いこいの家)	3 功労者表彰式 (町総務課)	4
5 町駅伝大会 (町社会教育課)	6 法律・人権・行政相談 (町民センター)	7	8 マイナンバーカード 夜間窓口 (町住民生活課)	9 消費生活相談 (老人いこいの家) 秋の全国火災 予防運動(~11/15)	10 幼年消防クラブ 防火パレード (町総務課)	11 甲佐町消防団 非常呼集訓練 (町総務課)
12 産業文化祭 (町農政課) 防火啓発パレード (町総務課)	13	14	15 認知症についての 相談会と家族のつどい (町福祉課) 行政区配達 (町総務課)	16 消費生活相談 (老人いこいの家)	17	18
19 甲佐町総合防災訓練 (町くらし安全推進室)	20 心配ごと相談 (町民センター)	21	22 マイナンバーカード 夜間窓口 (町住民生活課)	23	24	25
26 子どもふれあいデー (町民センター) マイナンバーカード 休日窓口 (町住民生活課)	27	28 口座振替日 (町税務課)	29	30 納期限 夜間窓口 (町税務課) 消費生活相談 (老人いこいの家)	12/1 行政区配達 (町総務課)	12/2

※ やむを得ず中止・延期になる場合があります。

医療費が高額になった場合は 高額療養費制度を活用しましょう

国民健康保険被保険者が高額な医療費を支払ったときは、「高額療養費制度」を活用することで、支払った医療費の一部払い戻しを受けられる場合があります。

■高額療養費制度とは

高額療養費制度とは、同一月（1日から月末まで）にかかった医療費の自己負担額が高額になった場合、一定の金額（自己負担限度額）を超えた分が、後から払い戻される制度です。

※入院時の差額ベッド代や食事代、保険外診療は対象外です。

※高額療養費に該当される人には、申請に必要な支給申請書様式を診療月の約3カ月後にお送りします。申請書が届いてから町住民生活課へ必要なものをお持ちのうえ申請ください。

●高額療養費の申請に必要なもの

- ・ 国民健康保険高額療養費支給申請書様式
- ・ 医療機関などで発行された医療費の領収証または支払証明書など
- ・ 世帯主名義の預金口座番号などが分かるもの

・ 世帯主のマイナンバー（個人番号）が分かるもの

■自己負担限度額とは

自己負担限度額は、同じ世帯内の国民健康保険者や世帯主の年齢および所得状況などにより設定されています。詳細は、町住民生活課までお尋ねください。

■医療費が高額なときは「限度額適用認定証」を利用しましょう

医療費が高額になることが事前に分かっている場合には、町が発行する「限度額適用認定証」や「限度額適用標準負担額減額認定証」を医療機関に提示すると、窓口での支払いが自己負担限度額までで済みます。

※国民健康保険税を滞納していると認定証を交付できない場合があります。

詳細は町公式ウェブサイト
サイトをご覧ください▼



【お問い合わせ先】

町住民生活課

☎ 096・234・1113

(内線108)

第16回熊本県南合同公売会を開催します

甲佐町では、水俣市、上天草市、美里町、御船町、嘉島町、山都町、津奈木町、宇城市、錦町、益城町、延岡市と共同で差押財産の公売会を開催します。

●開催場所・日時

山都町矢部保健福祉センター千寿苑（上益城郡山都町千滝232）

11月25日（土） 午前9時開場 入札午前9時40分から10分間（予定）

●必要な物

購入代金（現金）、印鑑（認印可）、上履き、身分証明書（免許証など）

●公売会での注意事項

- ・ 未成年者（満18歳未満）の場合は、保護者の同意書が必要です。また、法人の場合は代表者印、代理人の場合は委任状が必要になります。詳しくは、町税務課までお尋ねください。
- ・ 出品物は、未使用品であっても全て中古品扱いとし、保証はありません。また、落札後はいかなる理由があっても返品・返却はできません。
- ・ 当日までに見積価格の変更、滞納税の完納などにより、出品物の公売を中止する場合があります。
- ・ 出品物を落札された場合、原則当日の引渡しとなります。大型の出品物に入札する場合は、事前にトラックなどの準備をお願いします。出品物は、買受代金納付時の状態で引渡しますので、品質などに関する不適合について責任を負いません。

※詳しい入札時間や出品物などは後日、町公式ウェブサイトに掲載。

【お問い合わせ先】

町税務課

☎ 096-234-1112

(内線114)

収入などが一定基準額以下の年金受給者を支援します

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入や所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されているものです。

■支援給付金の受給資格対象となる要件

受給の対象となるには、次の要件をすべて満たしている必要があります。ただし、いずれの場合も障害年金などの非課税収入は、年金生活者支援給付金の判定に用いる所得には含まれません。

- 老齢基礎年金を受給している人
- 65歳以上であること
- 同一世帯の全員が町民税非課税であること
- 前年の年金収入額とその他の所得額の合計が87万8900円以下であること

● 障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人

前年の所得額が472万1000円以下であること

※給付額は扶養親族などの数に応じて増額されます。

■ 請求手続きについて

● 新たに年金生活者支援給付金を受給できる人

受給対象となる人には、日本年金機構から請求可能な旨のお知らせが送付されます。同封のハガキ（年金生活者支援給付金請求書）に必要事項を記入し、提出してください。

● これまで年金生活者支援給付金を受給していた人

日本年金機構が引き続き支給要件に該当しているか確認し、支給することとなっています。

支給金額が変更となる人には「年金生活者支援給付金支給金額改定通知書」が、不該当となる人には「年金生活者支援給付金不該当通知書」がそれぞれ送付されています。不該当の人で住民異動などにより受給要件に該当する場合は、再度請求ができます。

【お問い合わせ先】

熊本東年金事務所

☎ 096・367・2503

町住民生活課

☎ 096・234・1113

(内線103)

歯科口腔健診を受診して歯と口の健康をチェック

口の中の健康を保たないと飲み込む機能が低下し、糖尿病や心臓病などの全身の病気にかかりやすくなります。むせたり、喉につかえたりすることが原因で、口内の細菌が肺に入ってしまう、肺炎を引き起こすこともあります。この歯科口腔健康診査は、口腔機能を診る健診です。受診することでお口の中の健康状態をチェックすることができます。総入れ歯の人でも受診は必要です。

後期高齢者医療の被保険者は、毎年度1回400円で受診することができますので、ぜひ歯と口の健康状態をチェックしてみましょう。

●対象者

本町在住の後期高齢者医療の被保険者

ただし、特別養護老人ホームなどの施設に入所している人、長期間（6カ月以上）病院に入院されている人は対象外となります。

●実施期限

12月31日（日）

●受診方法

- ①町と契約している歯科医院に予約します。
- ②被保険者証、受診券（7月に被保険者証と一緒に送付）、自己負担金400円を準備して、受診してください。

【お問い合わせ先】

町住民生活課

☎ 096-234-1113
(内線107)

くらしの情報

LOCAL NEWS &
LOCAL INFORMATION

❖ イベント等の開催に関する詳細は各問い合わせ先にご確認ください

お知らせ

通常収集しない
ごみの収集について

● 出せるごみ（一般家庭のもの）

タイヤ、バイク、ボイラー、バッテリー、風呂おけ、ガラス戸、アルミサッシ、家電4品目など

※運搬費用は町が負担しますが、処理費用は個人負担です。家電4品目は、運搬費用、処理費用、郵便振込手数料が個人負担です。

● 出せないごみ

中身の残った「ペンキ缶、オイル缶」、プロパンガスボンベ、農薬、消火器、パソコン、プリンタ、水銀やアスベストを含むものなど

※処理の方法は、購入先などにお問合わせください。

▼ 開設日時

12月10日（日） 午前8時30分～

お問い合わせ先一覧

- ❖ 甲佐町役場
096-234-1111（代表）
- ❖ 甲佐町保健福祉センター
096-235-8711
- ❖ 甲佐町教育委員会
（町生涯学習センター）
096-234-2447
- ❖ 水道管理センター
096-234-0755
- ❖ 町民センター
096-234-2459
- ❖ 老人憩いの家
（（社）甲佐町社会福祉協議会）
096-234-0423
- ❖ 御船町甲佐町衛生施設組合
（クリーンセンター）
096-282-0688
- ❖ 上益城消防署
096-282-1955
- ❖ 御船警察署
096-282-1110
- ❖ 上益城広域連合
096-237-2891
- ❖ 県上益城地域振興局
096-282-2111（代表）
- ❖ 県御船保健所
096-282-0016
- ❖ 県庁
096-383-1111（代表）

午前11時

▼ 開設場所

安津橋健康広場

▼ お問い合わせ先

町環境衛生課

☎ 096・234・1169

令和6年度保育所入所の
申し込みを受け付けます

令和6年4月から令和7年3月に
新規で保育所へ入所を希望する人は、
申し込みが必要となります。

希望者が多い場合は、希望する保
育所に入所できないことがあります。

▼ 申込受付期間

11月27日（月）～12月1日（金）

午前9時～午後4時

▼ 入所基準

本町に在住で、次のいずれかに該
当すること

- ・就労または就労予定
- ・妊娠、出産

・保護者の疾病、障がい

・同居または、長期入院などしてい
る親族の介護・看護

・災害復旧作業に従事

・就学（職業訓練校などの就業訓練
を含みます）

▼ 申込書の配布場所

・町福祉課

・各保育所（甲佐・若草・竜野・乙
女・緑川）

※申込書は、町公式ウェブサイトか
らもダウンロードできます。

▼ 申請・お問い合わせ先

町福祉課

☎ 096・234・1114

（内線148）

11月は「オレンジリボン・児童
虐待防止推進キャンペーン期間」

11月は、「オレンジリボン・児童虐
待防止推進キャンペーン期間」です。
児童虐待には、なぐる・蹴ると

いった身体的虐待、子どもへの性的
行為などの性的虐待、乳幼児を残し
て外出するなどのネグレクト、子ど
もの目の前で家族に対して暴力をふ
るうなどの心理的虐待があります。

赤ちゃんが、泣き止まないからと
いって激しく揺さぶると、頭に損傷
を受け、重い障がいが残ったり、命
を落とすこともあります。

どうしても泣きやまない時は、赤
ちゃんを安全な場所に寝かせ、まず
自分をリラックスさせましょう。

虐待を受けたと思われる子どもが
いたり、ご自身が出産や子育てに悩
んだりしたら、児童相談所や町の窓
口へご連絡・相談ください。

▼ お問い合わせ先

町福祉課

☎ 096・234・1114

（内線148）

・町健康推進課

☎ 096・235・8711

・児童相談所全国共通3桁ダイヤル
☎189（いちはやく）

緊急通報システムをご利用ください

町では、1人暮らしの高齢者などが急病などの緊急事態にボタンひとつで通報でき、人感センサーを備えた緊急通報装置の貸し出しを行っています。利用料は月額500円です。

▼対象者

本町に住所を有する65歳以上で次の全てに該当する人

- ・心臓疾患などの持病がある人または転倒の危険性が著しく高い人
- ・ひとり暮らしの人もしくは同居人が重度の障がい者、または要介護者である人

▼お問い合わせ先

町福祉課
☎096・234・1114
(内線144)

必ずチェック！最低賃金！

熊本県の最低賃金が令和5年10月8日（日）から時間額898円に改定されました。

この最低賃金は、県内すべての事業所、労働者に適用されます。

詳細は、熊本労働局労働基準部賃

金室または最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。

▼お問い合わせ先

熊本労働局労働基準部賃金室
☎096・355・3202

「上益城消防フェア2023」を開催します

防火・防災意識の高揚と消防に対する理解と協力を深めるため、「上益城消防フェア2023」を開催します。

大人も子どもも楽しめる内容になっています。多くの皆さんのご来場をお待ちしています。

▼開催日時

11月11日（土）午前10時～午後1時（小雨決行）

▼開催場所

イオンモール熊本3番駐車場一帯・イーストスクエア（嘉島町大字上島字長池2232番地）

▼入場料

無料

▼お問い合わせ先

上益城消防組合消防本部
☎096・282・1969

11月11日から17日は「税を考える週間」です

国税庁では、皆さんの税に対する

理解や納税意識の向上のため、さまざまな取り組みを行っています。

この期間は、皆さんに税の仕組み、使い道や必要性について考えていただき、税に対する理解を深めていただくことを目的として設けられています。

今年のテーマは、「これからの社会に向かって」です。

この機会に、ご家庭や職場などで「税」について考えてみませんか。

※詳細は国税庁「税を考える週間」特設サイトをご覧ください。



▼お問い合わせ先

町税務課
☎096・234・1112
(内線115)

上益城広域消費生活相談室

消費生活トラブルの解決に向けて、消費生活相談員が無料で相談を受け付けています。

▶日時 午前9時～午後4時

- 月 益城町 ☎096-286-3210
- 火 御船町 ☎096-282-1226
- 水 嘉島町 ☎096-237-1112
- 木 甲佐町 ☎096-234-3223
- 金 山都町 ☎0967-72-3133

traffic safety

種別	発生件数	
	9月	年累計
人身事故	0	9
物損事故	13	133
盗難など	0	5

9月30日現在

fire prevention

出動火災件数		発生件数	前年比較
種別			
家屋		3	+1
原野		10	+2
その他		12	+1
合計件数		25	+4

10月15日現在

tax

町税などの滞納処分(9月分)		種別	件数・金額など
捜索			1件
差し押さえ件数			8件
公売回数			0回
公売件数			0件
滞納処分関連収入			204,066円

募集

令和5年度陸上自衛隊高等工 科学校生徒を募集します

自衛隊熊本地方協力本部では、陸上自衛隊高等工科学校生徒を募集しています。詳細は、宇城募集案内所にお尋ねください。

▼応募資格

男子で中卒（見込含） 15歳以上17歳未満の者

▼受付期限

令和6年1月5日（金）

▼一次試験日

令和6年1月13日（土）・14日（日）

▼二次試験日

令和6年1月25日（木）～28日（日）

のいずれか1日

▼お問い合わせ先

宇城募集案内所

☎0964・23・2047

陸上教室参加者を 募集します

町では、町内小中学生向けに陸上教室を開催します。ぜひ、ご参加ください。詳細は、町社会教育課にお尋ねください。

▼開催日時

12月3日（日）午後3時～

▼開催場所

甲佐中学校グラウンド

※雨天時は体育館で開催

▼募集対象者

町内の小学4年生～中学3年生

▼お申し込み・お問い合わせ先

町社会教育課

☎096・234・2447

（内線323）

テニス教室の参加者を 募集します

町では、小中学生対象の初心者向けのテニス教室を開催します。参加費は無料です（町外は500円）。

また、同日、経験者向けのテニス大会も実施されます。参加に関するお問い合わせは、町社会教育課まで。

※申込期限は12月8日（金）まで。

▼開催日時

12月23日（土）

①前半 午前9時～午後10時30分

②後半 午前10時45分～午後0時15分

▼開催場所

熊本甲佐総合運動公園

▼募集対象者・定員

小中学生・定員30人

▼お申し込み・お問い合わせ先

町社会教育課

☎096・234・2447

（内線323）

消費者トラブル注意報！

怪しい副業・アルバイトにご注意ください

●相談事例

ネットで「チャットで相談に乗るだけ」とのアルバイトを見つけて副業サイトに登録し、保険証と学生証の写真を送った。相手の男性から、報酬以外に20万円送ると言われ、個人情報交換のために有料の手続きに誘導された。1万円、3万円、5万円をクレジットカードとプリペイドカード型電子マネーでサイトに次々と支払ったが、手続きがうまくいかなかったとして、さらに7万円を請求され、だまされたと気が付いた。

●消費者へのアドバイス

- ①「利益誘引型サイト」は登録時は無料だったとしても、メッセージ送受信やお金を受け取る際の手続き費用などさまざまな名目で高額な請求を受けることがあります。安易に登録しないようにしましょう。
- ②身分証明書の画像など、個人情報を他人に送るのは危険です。求められても送ってはいけません。

※困ったときは一人で悩まず、家族や消費生活相談室に相談しましょう。



【お問い合わせ先】

- ・町福祉課（内線143） ☎096-234-1114
- ・消費生活相談室（毎週木曜） ☎096-234-3223

お知らせ

山火事にご用心！

秋から冬にかけて空気が乾燥し、森林内の落葉などが燃えやすい状態になっており、山火事発生危険性が高くなります。

山火事の原因の多くが、人のちよつとした火の取扱いの不注意で発生しています。一人一人が森林の大切さを認識し、防災意識を高めましょう。

お問い合わせ先

町農政課

☎096・234・1176

(内線157)

道路に張り出している木の伐採にご協力を

道路や歩道への枝の張り出しなどにより、歩行者などに損害が発生してしまった場合、樹木所有者の管理責任を問われることがあります。

道路沿いで樹木を所有している人は点検を実施し、危険な場合は伐採するなどの措置を講じてください。

お問い合わせ先

県道路保全課

☎096・333・2495

ふるさと納税の対象となる地方団体に指定されました

甲佐町は、令和5年10月1日から令和6年9月30日までの期間、総務省からふるさと納税の対象となる地方団体に指定されました。

お問い合わせ先

町企画課

☎096・234・1154

(内線232)

くらし安全

女性に対する暴力をなくす運動

「女性に対する暴力をなくす運動」が11月12日(日)から11月25日(土)まで実施されます。

この運動は、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼び掛けるとともに、被害者に対して「ひとりです。まず、まずは相談してください」というメッセージを発信する取り組みです。

年齢・性別は問いません。ひとりで悩まずに、まず相談してください。

お問い合わせ先

御船地区防犯協会連合会

☎096・282・1110

(内線261~265)

甲佐のイベント情報

熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会が開催

12月3日(日)第48回熊本甲佐10マイルロードレース大会が開催されます。

同レースは有力実業団からトップランナーが多数出場する日本有数の10マイルレースで、冬の甲佐で競技者たちがデッドヒートを繰り広げます。

●種目(スタート時間)

- ・中学男子5*₀の部(午前10時30分)
- ・女子5*₀の部(午前10時35分)
- ・国際、一般競技者10マイルの部(午前11時20分)
- ・高校男子10*₀の部(午前11時25分)

※大会情報は、随時更新します。

詳細は町公式ウェブサイトをご覧ください。▶



お問い合わせ先

町社会教育課 ☎096-234-2447 (内線 323)

甲佐のイベント情報

甲佐町産業文化祭が開催

11月12日(日)第38回甲佐町産業文化祭が開催されます。

役場南側駐車場では、10を超える出店やニラ飛ばしなどを開催。生涯学習センターでは、甲佐町文化協会のステージ発表や作品展示を行います。出店で200円以上お買い上げの人には、大抽選会の券やおにぎり・みかん(エコバック付・先着600人)の特典も！ぜひお越しください。

●開催日時・場所

11月12日(日)午前9時~午後4時10分
甲佐町役場一帯

※詳細は甲佐町公式ウェブサイトをご覧ください。▶



お問い合わせ先

町農政課 ☎096-234-1176 (内線 154)

literary work

うたごよみ ～霜月～

〔短歌〕

塚原暁益選

いっとなく秋の気配か夕暮れの
心に沁みる虫しぐれかな

吉永由紀子

連日のアスリート等の活躍に
にわかファンの我は微笑む

緒方 明美

赤々と曼珠沙華の咲く畦を
エンジン吹かせ刈機は入れり

赤星 延子

彼の人はいずこで月を観てるやら
去りし日偲びて夜空を見上ぐ

内田乃武子

幾度も我が身にメス入れ助けらる
心元気に今日も生きぬく

池田キヨ子

怒らない怒れば吾が辛くなり
おつりの人生笑って暮らす

赤星 文子

豊饒の秋を彩る彼岸花
田の畦に咲く道の辺に咲く

塚原 暁益

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096・234・2447 (内線321)



〔肥後狂句〕

北川直美選

面持たず

嫁御に全部任せとる

広田みどり

面持たず

ママの後で返事だけ

下山千恵

面持たず

営業マンが出来るか

志垣 光

面持たず

見合いて言うと言え出す

佐藤 葵

面持たず

マイホームでは元気良エ

平井やよい

面持たず

十八番はちゃんと持つとらす

光永 六

面持たず

マイク持つ手がビブラート

井元あざみ

面持たず

蚊の鳴くような返事する

日高 美里

面持たず

まだ恥ずかしがお年頃

上田 梅清

面持たず

後の角の席が好き

中村 南幸

面持たず

女優志願で嘘だろう

北川 直美

※「面持たず」は、甲佐弁で「人前が苦手」、「ナイーブ」の意

ひとの動き

9月11日(月)～10月10日(火)届出

お誕生

住所	氏名	性別	世帯主
麻生原	西村 想愛	男	太一
船津	森田 琳心	男	貴昭

ほか1人

ご結婚

今月の婚姻夫婦 2組

お悔やみ

住所	氏名	年齢	世帯主
大町	白梅 武信	73	武信
船津	北野シエ子	102	シエ子
田口	森野ミエ子	91	ミエ子
上早川	米原 希一	80	伸子
大町	福永 昭	81	ナミノ
府領	古城久仁夫	77	久仁夫
緑町	北里 護	67	たみ子
上早川	美濃田絹子	89	一新
世持	中田 文明	74	たか子
横田	伊豆野弘見	90	吉幸

ほか2人

ふるさと甲佐 応援寄附金

▶ご寄附いただいた皆様

お名前	ご住所
・原田 実生様	熊本県
・山路 大助様	愛媛県
・村上 茂樹様	熊本県
・山内 功司様	福岡県

ほか多数

▶令和5年度寄附金額合計

11億6342万円
(9月30日現在)

■お問い合わせ

町企画課
☎096-234-1154

ふるさと納税の
詳細はこちらを
チェック!▶



Let's make health

甲佐の野菜で作ってみよう!

ゴボウのかわりキンピラ

レシピ提供: 料理研究家 沼田峰子さん (北原区)



【材料 (4人分)】

ゴボウ …………… 2本
サラダ油 …… 大さじ5～6
片栗粉 …… 大さじ3～4
ゴマ …………… 好みの量
(合わせ調味料)
しょう油 …… 大さじ1・5
砂糖 …………… 大さじ1
赤酒 …………… 大さじ1
水 …………… 大さじ1

【作り方】

- ①ゴボウの皮を包丁の背でこそげとり、厚めの斜め切りにしてサッと水にさらしザルに上げ水気を切ります。
- ②①にまんべんなく片栗粉をまぶし、フライパンに多めの油を入れて揚げ焼きにします。
- ③ゴボウがキツネ色になったら、キッチンペーパーをおいた皿などに取り出します。
- ④合わせ調味料をフライパンに入れ中火で熱し、砂糖が溶けたら③を戻し入れ、手早く汁をからめます。
- ⑤全体にゴマを振り掛けて出来上がりです。

ご存じですか？

ゴボウには「食物繊維」が豊富に含まれています。この「食物繊維」には、たくさんの効能があります。まず、なんといっても便秘の解消ですが有害物質を排出する効果があるってご存じですか？

そして、肥満予防・糖尿病や高血圧などの生活習慣病の予防にも大いに期待できます。ただし、この栄養素を十分に生かすためには、皮は剥かないことや水に長く晒さないなどが大切なポイントです。

今月号では、甲佐高校生のインターンシップや甲佐蚕の市、こうさスタイルの甲佐直営所「ろくじ館」の皆さんなど商店街にかかわる記事を多く掲載しています。

ネットで購入できる便利な時代ですが、取材を通して、商店街では見えてから買えたり、お店の人と話せたりと楽しみながら買い物することができる魅力に気付くことができました。今回取材した皆さんも明るく優しい人たちがばかりで、お客さんとしてまた訪れてみたいと感じました。

紙面で紹介できたお店はほんの一部。商店街には、最近できたとおしゃやかな雑貨屋や飲食店などもありますので、ぜひ足を運んでみてください。(志)

編集後記



甲佐町直売所「ろくじ館」
Kosamachi chokubaijo rokujikan

〔甲佐町農業研修センター〕

甲佐町直売所「ろくじ館」/甲佐町青空市場運営委員会が運営し、町内の新鮮な野菜やお花が並ぶ。町内外のイベントにも出店し甲佐町のPR活動も行う。

商店街の店と連携し 地域の活性化に取り組む

「新鮮な地元野菜を味わうだけでなく、ろくじ館に多くの人を訪れ、町内外の皆さんが交流を楽しむことができる場所になれば」と話すのは、甲佐町直売所「ろくじ館」(甲

佐町農業研修センター内)で副館長を務める高橋由加里さん(写真・後列左から一人目)。ろくじ館は甲佐町青空市場運営委員会が運営する直売所で、本町で生産された農産物

や加工品、甲佐ブランド「こっさんもん」などを販売している。平成9年の創業以来、食卓を支える大切な場所として町民の皆さんに親しまれている。一番の売りは「新鮮さ」である。ろくじ館の食材は、サンヴェイトやメランジエなどの商店街の多くの店で利用されて

いる。高橋さんは昨年度まで「NIPPONIA 甲佐疏水の郷」の宿泊者の朝食も作っており、ろくじ館の食材はみずみずしく、おいしいと評判だ。

ろくじ館は「NIPPONIA 甲佐疏水の郷」の宿泊者が商店街の連携店舗に見せるとお店からおまげがもらえる「KOSAPASS」登録ショップ。利用者がリピートでろくじ館を訪れることも多く、本町の米・野菜・加工品がネットで買える「ろくじ館ストア」の運営にも力を入れている。「東京都や神奈川県、福岡県から来られるお客さんもいます。甲佐に興味を持ってこられるお客さんが多く、おすすめの飲食店や雑貨屋さんを尋ねられることが増えました。ここ数年で商店街に新しい店が増えてきており、今どきの店から老舗まで多くのお店があることによく驚かれます。」このまちが好きになりました。や、また来ますね」と言った

声も多く、とても嬉しいですね」とろくじ館の皆さん。ろくじ館は、あゆまつりや甲佐蚤の市にも出店し、商店街の活性化に一役買う。イベントで出される商品はうな丼や焼きおにぎり、豚汁などで甲佐の食材を使ったもの。今後はより一層、商店街のお店と連携を図り、協働でのイベントも実施していきたいです。SNSにも力を注ぎ、町内外の多くの皆さんにこのまちの魅力を発信できれば」とろくじ館の皆さんは、今日もこの場所に訪れた人を笑顔で迎える。



▲多くの人が集まるろくじ館にお越しください